隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区南森町2－3－30
郵便番号　530－0054
電話　06（6361）4972㊐
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号　104－0042
電話　03（3552）3756・4031
名古屋市中区丸の内2－10－11
リプラ丸の内6　305号
郵便番号　460－0002
電話　052（221）5391㊐
（支局）広島・福岡
© 食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年33,346円

物流→未来
物流をつなぐ、未来へのスイッチ
JPR
日本パレットレンタル株式会社
https://www.jpr.co.jp/

サイバーリンクス
クラウドEDI

利用小売250社超に

高まる流通BMS変換需要

流通システムベンダー大手のサイバーリンクス（本社・和歌山市、村上恒夫社長）が提供する小売業向けクラウドEDIサービスの利用が急増している。小売業の自社EDI書式を流通BMSの業界標準書式に変換し、企業間でやり取りできる仕組みで、ユーザー数は食品スーパーを中心にこのほど250社を突破した。

背景に税制・通信環境変化

小売業界ではJ手順の従来型EDIをインターネット型の流通BMSに切り換える動きが活発化している。その背景にあるのが小売を取り巻く税制および通信環境の変化だ。今年10月に予定されている軽減税率制度の導入に際しては、企業に複雑な仕入税額控除方式（19年10月から区分記載請求書等保存方式、23年10月から適格請求書等保存方式）への対応が義務づけられる。このことが複数税率に柔軟に対応できる流通BMSの普及を後押ししている面はある。

また、東西NTTは25年1月までに現行の固定電話回線網を廃止し、IP網に切り換える方針だ。これにより、J手順などの従来型通信手順による企業間EDIは利用できなくなる。回線移行作業は24年1月に始まるため、J手順を利用するすべての小売業は遅くとも23年末までにEDI環境をインターネット型の流通BMSに改める必要がある。

しかし、全体最適型の流通BMSは通信手順に加え発注・出荷案内等の書式も統一されている。自社書式から標準書式への移行に際しては、基幹システムおよび社内業務の見直しが必須となる。このことを理由に導入に二の足を踏む企業も多い。

書式変換機能付きのクラウドEDIサービスは、この課題を合理的に解決するもの。小売が自社書式で作成した発注データ等を流通BMSの書式に変換して仕入先に送信できるほか、仕入先が流通BMSの書式で作成した出荷データ等を小売は自社書式で受信できる。

サイバーリンクスは同サービスを16年12月から「BXNOAH（ビーエックスノア）」の名称で開始。流通BMSへの対応ニーズとクラウド活用による自社システム資産の軽量化ニーズを追い風に、導入社数を急速に広げている。ユーザーは数店規模の中小スーパーから地域シェアの高い有力リージョナルスーパーまでさまざまだ。個別書式への対応負担を削減できることから、受け側に位置する食品卸などの評価も高い。

ただし、高度な変換機能の活用により、標準化を視野に入れた基幹システムの刷新や業務フローの見直しに遅れが生じる恐れもある。今後、小売業が国内人口の減少による減収リスクと人手不足を克服していくためには、複数社による後方部門の集約・プラットフォーム化が有効とみられるが、それには部分最適型の旧システム・旧業務フローの見直しが欠かせない。CGCジャパンやサイバーリンクスは既にスーパー向けの共同利用型クラウド基幹システムサービスを展開しているが、こうしたパッケージの活用を含め、小売業は中長期のシステム戦略を早急に固める必要がありそうだ。

遺伝子組換え表示改正案

食品表示部会で了承

2023年4月から新制度へ

消費者委員会食品表示部会は13日、遺伝子組換え表示制度の改正について答申案をまとめ、消費者庁から審問された改正案を了承した。改正案では、分別生産流通管理を適切に行った上で、現行の任意表示で認められている「遺伝子組換えでない」表示が認められる条件を、現行の5%以下から不検出に厳格化する。

部会では、改正案を適当とした上で、新たな公定検査法の早期確立および、それに伴う新制度での監視方法の公表、遺伝子組換え食品の安全性や表示制度の理解度を深めるための普及啓発推進など、制度改正に当たっての懸念や留意点を付帯意見として提出することで了承した。

なお、新たな公定検査法について、消費者庁では今年度（18年度）中にトウモロコシ、来年度（19年度）に大豆の検査法確立を目指す。科学的検証の条件となる公定検査法確立から一定の準備期間を経て、2023年4月以降に製造される製品は、新たな遺伝子組換え表示制度での表示となる。

日新製糖トップ交代

森田取締役が社長就任

樋口社長は会長へ

日新製糖は12日、トップ交代を発表した。樋口洋一社長が会長に、森田裕取締役が新社長に就任する。また、組織機構の変更で生産本部を新設する。

森田新社長

森田裕新社長は196（昭和36）年1月23日生まれ、東京都出身、早稲田大学卒。89年4月日新製糖入社、2013年財務部長、16年執行役員総合企画部長・財務部担当を経て、17年から取締役執行役員総合企画部長・財務部担当。

6月株主総会以降の体制は次の通り。

代表取締役会長、樋口洋一▽代表取締役社長、森田裕▽取締役、大久保亮▽社外取締役、飯塚佳都子▽同、池原元宏▽同、小西正人▽常勤監査役、川口多津雄▽社外監査役、延増拓郎▽同、和田正夫▽執行役員社長、森田裕▽専務執行役員事業開発部担当、森永剛司▽同総合企画部・人事部・総務部担当、大久保亮▽常務執行役員営業本部長、髙野義二▽同総務部長、飯塚裕之▽執行役員生産本部今福工場長、砂坂静則▽同人事部長、柴田弥▽同生産本部長・品質保証部・お客様相談室担当、佐々木洋治▽同総合企画部長、山口康雄▽同品質保証部長、中村泰之▽同ツキオカフィルム製薬代表取締役社長、飯倉聡▽同営業本部副本部長、三枝恵

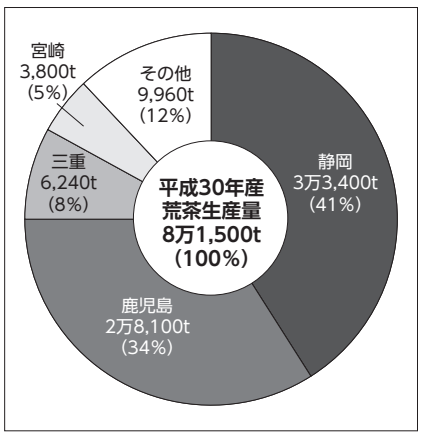
きょうの主な内容
「カゴメ名古屋支店　今期の方針」（中部版　5面）
「RTD　2ケタ伸長、快走が続く」（酒版　8面）

小豆の味の香り
お茶の香りと磯の香り。とっても上品なおちつきの味わい。
初上塩昆布茶
安田食品工業株式会社
香川県小豆郡内海町安田甲103番地　TEL.(0879)82-2225

30年荒茶生産量

主産県は6%増

温暖な春に不安覚える生産者



農林水産省はこのほど、平成30年産茶主産地の摘採面積、荒茶生産量などを発表した。摘採面積は3万3千300ha（前年比1%減）、荒茶生産量は8万1千500t（6%増）だった。

全国生産量の7割以上を占める2大産地の摘採面積は、静岡が1万5千100ha（3・3%減）、鹿児島が7千990ha（前年並み）となった。静岡が大きくマイナスしているのは、生産者の高齢化が進む一方、中山間地が多いという条件から、稲ならコンバインに当たる乗用刈取り機が使えないため、放棄茶園が増えていると思われる。

鹿児島は平坦地が多く乗用が普及している。

2大産地の荒茶生産量は、静岡が3万3千400tの8%増、鹿児島が2万8千100tの6%増。生産量が大きく伸びたのは、シーズンを通して最も生産量の多い一番茶が、静岡で15%増、鹿児島が1%増となったため。摘採前の3～4月の平均気温が高く芽の成長が早まり、摘採期間中も天候に恵まれ、早場所の終盤と遅場所の最盛期が重なるなどして茶価の下落も早かった。そのため、生産者は収量を増やして収入を維持しようとしたため、さらに収量が増えたことが原因。静岡では2割を超える茶価の下落があり、1番茶の影響を受ける2番茶も安いと判断し摘採を行わなかった生産者は多く、2番茶の数量ダウンに伴いシーズンを通した生産量が8%増まで落ちた。他の主産県も同様の動きだったと思われる。

お茶離れに歯止めがかからず、今年度の量販店チャネルは5%程度のマイナスとなる一方、前述したように主産県の数量は6%増で増えている。飲料原料はともかく、急須で飲む茶葉の在庫を生産地は大量に抱え込んでいる。今年も3月の気温は高めに推移し、桜の開花予想も例年より早い。昨年同様の展開となれば、茶価の暴落は避けられず、生産者は温暖な春に不安を覚えている。

なお、主産県とは埼玉、静岡、愛知、三重、京都、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島の11府県。

物流機械化を加速

人手不足で〝待ったなし〟

日本アクセス

日本アクセスは物流マテハン投資を加速する。2月に山口支店の常温エリアに通過型の一括物流向けでは初のシャトルラック（高速立体仕分けシステム）を導入。二次導入を経てGW明けに実運用に移行し、入庫・仕分けの省力効果並びにスペース削減効果の検証を行う。

続いて今年9月に埼玉支店冷凍エリアに中低回転商品を対象とするケース自動倉庫を導入するほか、同じ埼玉地区で冷蔵品にフォーカスを当てた食品卸初の新鋭マテハンを採用する。8日に同社内の機械化と昨年2月に開始した入荷管理システムによる入荷業務の省力化により、庫内作業量を最大22%削減する方針だ。

その背景には人手不足に伴う物流費の高騰があるる。今期の物流委託業者からの値上げ要請額は65億円に達しており、これを全面的に受け入れた場合、連結経常利益（17年度193億円）の3分の1が吹き飛ぶ計算になる。

その回避に向け、18年度は委託業者と連携した業務改善や物流サービスレベルに応じた対価の見直しなどを強力に推進。慢性赤字となっていた特定外食チェーン向けの一括物流サービスでリードタイムの緩和（受注締めを納品前日から納品前々日に変更）に踏み切るなど、得意先との調整も進展した。

これを受け、計画2年目の19年度はマテハン投資による庫内省力化を一挙に加速する。特に埼玉支店では冷凍品の売上げに占める中低回転商品の割合が30%未満と小さいのに対し、庫内荷役コストに占める当該商品の割合が50%に達しており、ケース自動倉庫の導入によるコスト改善効果が大きいとみられる。国分グループも昨年5月に立ち上げた川口流通センター（埼玉県川口市）で低回転商品向けの冷凍自動倉庫を採用しており、今後は同様のマテハン投資が食品卸全体で進む可能性がある。

MINOKYU CO.,LTD.
SINCE 309 1875
アメリカンマスタード
AMERICAN MUSTARD
㈱美ノ久
(0586) 69-0309

逆光線

お花見のシーズンがやってきている。1人1回当たりの想定予算は「2千円未満」（30・4%）が最多で、平均予算は2千351円と2年ぶりに減少した▼花見の相手も家族・親族関係と友人・知人関係がともに20%で最多となり、企業の花見は減っている。満開の桜の下で、会社内の話しに花を咲かせるのは御免こうむりたい社員は多いはずだ▼働き方改革による政府の後押しもあり、多くの企業が長時間労働の是正に動き出している。会社ぐるみの花見の時間は残業になるのかなどの論争も出そうだ。

大阪が25日と全国的に平年より少し早い開花が見込まれている。ひと昔前まで会社の花見の場所取りには熾烈な争奪戦が繰り広げられ、中にはシートを広げて徹夜で場所を確保する会社もあったが、最近はそうした企業は減っている▼ホットペッパーグルメ外食総研調べによると、今春の花見への参加回数の見込みは、「前年並み」が過去7年で年々増加し、今年が過去最多となった。一方、増加派は6年連続で減少している。1人1回当たりの想定予算は「2千円未満」（30・4%）が最多で、平均予算は2千351円と2年ぶりに減少した▼花見の相手も家族・親族関係と友人・知人関係がともに20%で最多となり、企業の花見は減っている。満開の桜の下で、会社内の話しに花を咲かせるのは御免こうむりたい社員は多いはずだ▼働き方改革による政府の後押しもあり、多くの企業が長時間労働の是正に動き出している。会社ぐるみの花見の時間は残業になるのかなどの論争も出そうだ。

WHITE HORSE
ハイボール、スコッチで。
この「ひと言」で、うまさは変わる。
スモーキーさ、ほのかに香る　ホワイトホース　スコッチウイスキー
国内売上 No.1※ スコッチウイスキー
※2017年販売数量実績　IWSR 2018日本国内における輸入スコッチウイスキー売上容量換算より
STOP! 20歳未満飲酒
ストップ！20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。のんだあとはリサイクル。
キリンビール株式会社